

人間科学部 社会福祉学科

2021年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.6
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.10
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.11
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

社会福祉学科 カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに基づき、社会福祉固有の専門的価値及び倫理、知識、技能を段階的に学び、人々やさまざまな構造に働きかける力を開発・育成するために「3つのステージ」と「7つのモジュール(単位群)」を設定しています。

まず「3つのステージ」は、第1ステージ：基盤形成期、第2ステージ：自己能力開発期、第3ステージ：実践力伸長期の3つのステージからなります。次に7つのモジュールは、武蔵野INITIAL及び、社会福祉の「基礎形成科目群」「実践領域科目群」「制度政策科目群」「関係科目群」「実践・研究力形成科目群」「実践力統合科目群」から構成されています。

こうした重層的かつ包括的な学びをグループワークやアクティブラーニングの方法を用いて実践的に学び、社会変革の担い手となることのできる知識と力の修得を目指します。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】

社会福祉に関する制度－実践－理念、ソーシャルワークの専門的価値及び倫理－知識－技能をマイクロ－メゾ－マクロのレベルで体系的に理解し、他者に説明できる【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野INITIAL」を履修します。武蔵野INITIALは、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」「スポーツ・身体」「情報」「外国語」「教養日本語」「CHP (Creating Happiness Program)」「フィールド・スタディーズ」「インターンシップ」「全学教養ゼミナール」そして「寄付講座」などの科目群を通じ、人生を生きる智慧としての幅広い教養を身につけます。

社会福祉及びソーシャルワークを体系的に理解するために、まずソーシャルワークの価値及び倫理を「ソーシャルワークの基盤と専門職1・2」で学び、ソーシャルワークの意義や構造・機能及び実践モデルとアプローチを「ソーシャルワークの理論と方法1・2」で学び、「地域福祉と包括的支援体制1・2」「福祉サービスの組織と経営」で地域社会という生活の場から社会福祉を発想する視点を学ぶと共に「ケースマネジメント論」「ファンドレイジング論」「ソーシャルアントレプレナー論」「コミュニティー・オーガナイズング論」で地域で生活する個の支援と地域の支援システムづくりを行う具体的な技能について学びます。「社会福祉の原理と政策1・2」では現代社会における社会福祉の役割について学んでいきます。

また次に「高齢者福祉」「障害者福祉」「児童・家庭福祉」「保健医療と福祉」などの科目を学ぶことで、社会福祉の制度－実践－理念を各実践領域に即して深めていきます。更に「社会保障1・2」等の科目を学ぶことで、福祉の法制度を体系的に学び、政策的視点から理解を進めます。これらの学びを事例を用いながら理論・実際の両面から理解を深めます。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

他者や社会との関係の中で自己を理解し、多様な価値観を尊重する姿勢を言動で示すことができる【自己認識力・他者理解力】

社会福祉の諸課題を発見し、共感的理解に基づいて課題を説明することができる【課題発見力】

主体的に社会福祉の課題解決に向けた働きかけの方法を企画・立案し、提案することができる【主体性・実行力・ストレスコントロール力】

人間尊重と社会正義の実現に向けて行動しようとする意志を持ち、言動で示すことができる【人格形成・使命感】

他者や社会の関係の中で自己を理解するために、「ソーシャルワーク演習1」の学びを中心に自己覚知を深めます。加えて、「社会学と社会システム」「心理学と心理的支援」「医学概論」「権利擁護を支える法制度」を学ぶことを通じて、自己と他者・社会の関わりへの洞察を深め、多様な価値観を尊重する姿勢の重要性を学びます。

「社会福祉基礎ゼミナール」や「社会福祉発展ゼミナール」では、グループワークやアクティブラーニングに取り組み、主体的に社会福祉の課題を発見し、解決に向けた働きかけの方法を提案する機会を持ち、問題への気づき、働きかけを体験的に学びます。

「社会福祉基礎ゼミナール」や「社会福祉発展ゼミナール」の取り組みを通して、本学科で養成する人材の基盤となる人間尊重と社会正義の実現に向けて行動する意思を持ち、その意思を言動で示すことができるよう関心・態度・人格を養います。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

適切な情報収集を行い、課題解決に向け、社会福祉固有の視点から分析し、論理的に判断することができる【論理的思考】

社会福祉の課題解決に向けて、長期的展望と複合的思考により、方策を導き出すことができる【課題解決力】

既存の枠を超えて、新たな解決策を生み出すために多様なベクトルで思考することができる【創造的思考力】

社会福祉の課題解決に向けて、長期的展望と複合的思考により、方策を導き出す力を養うために、まず「社会福祉調査の基礎」で適切に情報収集する方法や論理的に判断する力を身につけます。さらに「社会福祉専門ゼミナール1・2」において学生同士の相互的な学びや教員の伴走的な支援によって、既存の枠を超え、新たな解決策を生み出すために多様なベクトルで思考ができる力を養います。「卒業研究」は、それらの力の集大成として位置づけています。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

社会福祉における援助的コミュニケーションの手法を活用するための聴く・観る・書く・伝えることができる【コミュニケーション力】

自らの考えを論理的に組み立て、文章や図表を用いて論文・報告書を作成し、発表することができる【表現力】

目的の実現に向けて、メンバー一人ひとりの力が発揮できるよう連携・調整し、他者と協働することができる【傾聴力・リーダーシップ・チームワーク力】

社会福祉における援助的コミュニケーションの手法を活用するために「ソーシャルワーク演習1」において、ソーシャルワークの価値・倫理に基づいたコミュニケーション技術と面接技術を学びます。

また自らの考えを論理的に組み立て、論文・報告書を作成し発表することができるよう、「社会福祉専門ゼミナール1・2」や「卒業研究」「ソーシャルワーク実習指導3」において、自らの分析や体験を発表できる場を用意し、経験的にそのような力の体得を進めます。

そして目的の実現に向けて、メンバー一人ひとりの力が発揮できるよう連携・調整し、他者と協働する実践的スキルについて、「ソーシャルワーク演習2・3・4・5」ではロールプレイやグループワーク等を通して修得を行い、「ソーシャルワーク実習指導1・2・3」及び「ソーシャルワーク実習」では、実践を通してソーシャルワークの現場での意味や役割について理解を進めます。

1年				2年				3・4年			
★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎				建学				★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展			
HPE 101 スポーツと身体科学				HPE 201 フィールド・スポーツ							
★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1				★ SDG 202 SDG s 発展 2			
★ SDG 203 SDG s 発展 3				CHP				CHP 301 SDG s 特講			
★ ENG 101 英語基礎 A				★ ENG 102 英語基礎 B				★ ENG 103 英語基礎 C			
ENG 104 英語基礎 D				ENG 201 英語発展 A				ENG 202 英語発展 B			
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2				CHN 201 中国語発展 1			
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2				GER 201 ドイツ語発展 1			
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2				KOR 201 韓国語発展 1			
AL 101 英語資格・検定試験対策1				AL 102 英語資格・検定試験対策2				AL 301 留学準備 1			
AL 302 留学準備 2				ENG 203 英語発展 C				ENG 204 英語発展 D			
				CHN 202 中国語発展 2				FRA 201 フランス語発展 1			
				GER 202 ドイツ語発展 2				FRA 202 フランス語発展 2			
				KOR 202 韓国語発展 2				SPA 201 スペイン語発展 1			
								SPA 202 スペイン語発展 2			
								ENG 301 英語総合 A			
								ENG 302 英語総合 B			
★ JL 101 日本語リテラシー											
JPA 201 日本語基礎 A											
JPA 101 日本事情											
JPA 202 日本語基礎 B											
JPA 203 日本語基礎 C											
JPA 204 日本語基礎 D											
JPA 301 日本語発展 A											
JPA 302 日本語発展 B											
JPA 303 日本語発展 C											
JPA 304 日本語発展 D											
★ SIC 101 データサイエンス基礎											
★ SIC 102 人工知能基礎											
SIC 103 情報技法基礎											
SIC 104 プログラミング基礎											
SIC 105 メディアリテラシー											
SIC 201 情報技法発展A											
SIC 202 情報技法発展B											
SIC 203 情報技法発展C											
SIC 204 プログラミング発展A											
SIC 205 プログラミング発展B											
SIC 206 人工知能技術と社会											
SIC 207 機械学習活用 1											
SIC 208 機械学習活用 2											
SIC 209 データサイエンス活用 1											
SIC 210 データサイエンス活用 2											
SIC 211 メディアデザイン											
SIC 213 サービスデザイン											
SIC 301 人工知能実践プロジェクト											
★ FW101 フィールド・スタディーズ											
FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4											
AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D											
AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E											
AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E											
AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D											
全学教養ゼミナール											
LAS 101 全学教養ゼミナール 1											
LAS 102 全学教養ゼミナール 2											
インターンシップ											
CD 211 インターンシップ											
CD 212 企業協働プロジェクト											
★ 必修科目											
選択科目											
*各科目の履修条件は開講表を参照											
EC 101 武蔵野市自由講座											
EC 202 証券ビジネス論											

1年		2年				3年			4年			
<p>★ SW 101 ソーシャルワークの基礎と専門職 1</p> <p>★ SW 102 ソーシャルワークの基礎と専門職 2</p> <p>★ SW 103 ソーシャルワークの理論と方法 1</p> <p>★ SW 104 ソーシャルワークの理論と方法 2</p> <p>★ SW 105 生と死を考える福祉論</p> <p>★ SW 106 住環境論</p> <p>★ PSY 101 心理学基礎 心理学と心理的支援</p>	<p>★ SW 113 地域福祉と包括的支援体制 1</p> <p>★ SW 114 地域福祉と包括的支援体制 2</p> <p>★ SW 131 医学概論</p>	<p>★ SW 203 社会福祉調査の基礎</p> <p>★ SW 204 福祉サービスの組織と経営</p> <p>★ SW 211 貧困に対する支援</p> <p>★ SW 212 障害者福祉</p> <p>★ SW 221 社会保障 1</p> <p>★ SW 271 ソーシャルワーク演習 1</p>	<p>★ SW 201 ソーシャルワークの理論と方法 3</p> <p>★ SW 205 多文化共生 ソーシャルワーク論 1</p> <p>★ SW 213 児童・家庭福祉</p> <p>★ SW 214 高齢者福祉</p> <p>★ SW 272 ソーシャルワーク演習 2</p>	<p>★ SW 202 ソーシャルワークの理論と方法 4</p> <p>★ SW 206 多文化共生 ソーシャルワーク論 2</p> <p>★ SW 215 刑事司法と福祉</p> <p>★ SW 216 保健医療と福祉</p> <p>★ SW 217 家族福祉論</p> <p>★ SW 273 ソーシャルワーク演習 3</p>	<p>SW 207 スクールソーシャルワーク論</p> <p>★ SW 218 女性福祉論</p> <p>★ SW 219 リハビリテーション論</p> <p>★ SW 274 ソーシャルワーク演習 4</p>	<p>SW 301 ケースマネジメント論</p> <p>★ SW 321 権利保護を支える法制度</p> <p>★ SW 361 ソーシャルワーク実習指導 2</p> <p>★ SW 364 フィールド実習指導 1</p> <p>★ SW 365 フィールド実習 1</p> <p>★ SW 391 社会福祉専門ゼミナール 1</p>	<p>★ SW 302 コミュニケーション・オガナイジング論</p> <p>★ SW 303 ソーシャルアントレプレナー論</p> <p>★ SW 304 ファンドレイジング論</p> <p>★ SW 305 危機介入論</p> <p>★ SW 323 福祉行政と福祉計画</p> <p>★ SW 362 ソーシャルワーク実習指導 3</p> <p>★ SW 363 ソーシャルワーク実習</p> <p>★ SW 366 フィールド実習指導 2</p> <p>★ SW 367 フィールド実習 2</p> <p>★ SW 491 社会福祉専門ゼミナール 2</p>	<p>★ SW 481/482/483/484 社会福祉特講 1/2/3/4</p> <p>★ SW 492 卒業研究</p>	<p>★ 必修科目/全員履修科目</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉基礎形成科目群 社会福祉実践領域科目群 社会福祉制度政策科目群 社会福祉関係科目群 社会福祉実践研究力形成科目群 社会福祉実践力統合科目群 			
<p>★ SW 121 社会福祉の原理と政策 1</p> <p>★ SW 122 社会福祉の原理と政策 2</p> <p>★ SOC 101 社会学と社会システム</p>		<p>★ SW 123 社会福祉発達史</p> <p>★ SW 222 社会保障 2</p> <p>★ SW 341 精神保健の課題と支援</p> <p>★ SW 261 ソーシャルワーク実習指導 1</p> <p>★ SW 262 海外ソーシャルワーク実習</p>				<p>★ SW 342 精神医学総論</p> <p>★ SW 343 児童精神医学</p> <p>★ SW 362 ソーシャルワーク実習指導 3</p> <p>★ SW 363 ソーシャルワーク実習</p> <p>★ SW 366 フィールド実習指導 2</p> <p>★ SW 367 フィールド実習 2</p>			<p>★ SW 371 ソーシャルワーク演習 5</p> <p>★ SW 471 スクールソーシャルワーク演習</p>		<p>★ SW 381 社会福祉職業論</p>	
		<p>★ SW 291 社会福祉発展ゼミナール</p>				<p>★ SW 391 社会福祉専門ゼミナール 1</p>			<p>★ SW 491 社会福祉専門ゼミナール 2</p> <p>★ SW 492 卒業研究</p>			

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (16)	必修 (16)	【建学】 <1年次> 仏教（生き方を考える）基礎 [2単位] <3年次> 仏教（生き方を考える）発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位]	2
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs 基礎 [1単位] SDGs 発展1 [1単位] SDGs 発展2 [1単位] SDGs 発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (88)	必修 (64)	【社会福祉基盤形成科目群】 [20単位] 【社会福祉実践領域科目群】 [12単位] 【社会福祉制度政策科目群】 [6単位] 【社会福祉関係科目群】 [10単位] 【社会福祉実践研究力形成科目群】 [16単位]	64
	選択 (24)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目	24
自由選択科目 (20)		以下の科目から20単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要16単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要88単位を超えて修得した単位） ③資格取得科目（司書課程の科目） ④武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ⑤他学部・他学科履修許可科目 ⑥成果に基づき単位認定される科目	20
合計			124

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
【建学】							
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2				
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2				
【スポーツ・身体】							
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1			
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1			
【情報】							
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1				
SIC 102	人工知能基礎	1年	1				
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1			
SIC 103	情報技法基礎	1年		1			
SIC 201	情報技法発展A	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること		
SIC 202	情報技法発展B	2年		1			
SIC 203	情報技法発展C	2年		1			
SIC 104	プログラミング基礎	1年		1			
SIC 204	プログラミング発展A	2年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること		
SIC 205	プログラミング発展B	2年		1			
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1		副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能	
SIC 207	機械学習活用1	2年		1	◆「機械学習活用1」「機械学習活用2」をセットで履修すること		
SIC 208	機械学習活用2	2年		1			
SIC 209	データサイエンス活用1	2年		1	◆「データサイエンス活用1」「データサイエンス活用2」をセットで履修すること		
SIC 210	データサイエンス活用2	2年		1			
SIC 211	メディアデザイン	2年		1			
SIC 213	サービスデザイン	2年		1			
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2			
【外国語】							
ENG 101	英語基礎A	1年	2				
ENG 102	英語基礎B	1年		1			
ENG 103	英語基礎C	1年	2				
ENG 104	英語基礎D	1年		1			
ENG 201	英語発展A	2年		1			
ENG 202	英語発展B	2年		1			
ENG 203	英語発展C	2年		1			
ENG 204	英語発展D	2年		1			
ENG 301	英語総合A	3年		1			
ENG 302	英語総合B	3年		1			
CHN 101	中国語基礎1	1年		1	◆「中国語基礎1」「中国語基礎2」をセットで履修すること	*1	
CHN 102	中国語基礎2	1年		1			
CHN 201	中国語発展1	2年		1			
CHN 202	中国語発展2	2年		1	◆「中国語発展1」を履修していること		
FRA 101	フランス語基礎1	1年		1	◆「フランス語基礎1」「フランス語基礎2」をセットで履修すること	*1	
FRA 102	フランス語基礎2	1年		1			
FRA 201	フランス語発展1	2年		1			
FRA 202	フランス語発展2	2年		1	◆「フランス語発展1」を履修していること		
GER 101	ドイツ語基礎1	1年		1	◆「ドイツ語基礎1」「ドイツ語基礎2」をセットで履修すること	*1	
GER 102	ドイツ語基礎2	1年		1			
GER 201	ドイツ語発展1	2年		1			
GER 202	ドイツ語発展2	2年		1	◆「ドイツ語発展1」を履修していること		
SPA 101	スペイン語基礎1	1年		1	◆「スペイン語基礎1」「スペイン語基礎2」をセットで履修すること	*1	
SPA 102	スペイン語基礎2	1年		1			
SPA 201	スペイン語発展1	2年		1			
SPA 202	スペイン語発展2	2年		1	◆「スペイン語発展1」を履修していること		
KOR 101	韓国語基礎1	1年		1	◆「韓国語基礎1」「韓国語基礎2」をセットで履修すること	*1	
KOR 102	韓国語基礎2	1年		1			
KOR 201	韓国語発展1	2年		1			
KOR 202	韓国語発展2	2年		1	◆「韓国語発展1」を履修していること		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
AL 301	留学準備 1	1年		1	◆「留学準備 1」「留学準備 2」をセットで履修すること ◆履修条件をシラバスで確認すること	
AL 302	留学準備 2	1年		1		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【教養日本語】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*2*3 外国語科目群の必修科目に代えることができる
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1		
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1		
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1		
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生 ◆次のいずれかのセットで履修すること ①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」 ③「日本語発展A-D」	*3
JPA 302	日本語発展 B	2年		1		
JPA 303	日本語発展 C	2年		1		
JPA 304	日本語発展 D	2年		1		
JPA 101	日本事情	1年		2		
【CHP】						
SDG 101	S D G s 基礎	1年	1			
SDG 201	S D G s 発展 1	1年	1			
SDG 202	S D G s 発展 2	1年	1			
SDG 203	S D G s 発展 3	1年	1			
CHP 301	S D G s 特講	3年		2		
【フィールド・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1	学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1	詳細はガイドで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4		
【インターンシップ】						
CD 211	インターンシップ	2年		1		
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2		
【全学教養ゼミナール】						
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		2022年度休講

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

*2 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

*3 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、2022年度の前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【社会福祉基盤形成科目群】						
SW 101	ソーシャルワークの基盤と専門職 1	1年	2			※1
SW 102	ソーシャルワークの基盤と専門職 2	1年	2			※1
SW 103	ソーシャルワークの理論と方法 1	1年	2			※1
SW 104	ソーシャルワークの理論と方法 2	1年	2			※1
SW 113	地域福祉と包括的支援体制 1	1年	2			※1
SW 114	地域福祉と包括的支援体制 2	1年	2			※1
SW 302	コミュニティ・オーガナイズン論	3年		2		
SW 301	ケースマネジメント論	3年		2		
SW 201	ソーシャルワークの理論と方法 3	2年	2			※1
SW 202	ソーシャルワークの理論と方法 4	2年	2			※1
SW 121	社会福祉の原理と政策 1	1年	2			※1
SW 122	社会福祉の原理と政策 2	1年	2			※1
【社会福祉実践領域科目群】						
SW 214	高齢者福祉	2年	2			※1
SW 212	障害者福祉	2年	2			※1
SW 213	児童・家庭福祉	2年	2			※1 ※2
SW 211	貧困に対する支援	2年	2			※1
SW 216	保健医療と福祉	2年	2			※1
SW 303	ソーシャルアントレプレナー論	3年		2		
SW 304	ファンドレイジング論	3年		2		
SW 218	リハビリテーション論	2年		2		
SW 215	刑事司法と福祉	2年	2			※1
SW 217	家族福祉論	2年		2		
SW 218	女性福祉論	2年		2		
SW 207	スクールソーシャルワーク論	2年		2		※2
SW 205	多文化共生ソーシャルワーク論1	2年		2		
SW 206	多文化共生ソーシャルワーク論2	2年		2		
【社会福祉制度政策科目群】						
SW 204	福祉サービスの組織と経営	2年	2			※1
SW 321	社会保障 1	2年	2			※1
SW 322	社会保障 2	2年	2			※1
SW 423	社会福祉発達史	1年		2		
【社会福祉関係科目群】						
SOC 101	社会学と社会システム	1年	2			※1
SW 305	危機介入論	3年		2		
SW 105	生と死を考える福祉論	1年		2		
PSY 101	心理学と心理的支援	1年	2			※1
SW 203	社会福祉調査の基礎	2年	2			※1
SW 365	フィールド実習指導1	3年		2		
SW 367	フィールド実習指導2	3年		2		
SW 365	フィールド実習1	3年		2		
SW 367	フィールド実習2	3年		2		
SW 131	医学概論	1年	2			※1
SW 324	権利擁護を支える法制度	3年	2			※1
PSY 341	発達心理学	3年		2		
SW 342	児童精神医学	3年		2		
SW 341	精神医学総論	3年		2		
PSY 351	犯罪・非行心理学	3年		2		
SOC 301	教育社会学	3年		2		
SW 106	住環境論	1年		2		
EDU 301	学校の制度	3年		2		※2
EDU 302	生徒指導論	3年		2		※2
SW 241	精神保健の課題と支援	2年		2		※2

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【社会福祉実践研究力形成科目群】						
SW 191	社会福祉基礎ゼミナル	1年	2			
SW 291	社会福祉発展ゼミナル	2年	2			
SW 271	ソーシャルワーク演習1	2年	2			※1
SW 261	ソーシャルワーク実習指導1	2年		2	◆「ソーシャルワークの基礎と専門職1・2」 「ソーシャルワークの理論と方法1・2」 「ソーシャルワークの理論と方法3・4」 「ソーシャルワーク演習1・2」を全て修得していること（目 づ「ソーシャルワークの基礎と専門職1・2」 「ソーシャルワークの理論と方法1・2」 「ソーシャルワークの理論と方法3・4」の6科目の GPAが2.0以上であること）	※1
SW 272	ソーシャルワーク演習2	2年	2			※1
SW 273	ソーシャルワーク演習3	2年	2			※1
SW 262	海外ソーシャルワーク実習	2年		1		
SW 391	社会福祉専門ゼミナル1	3年	2			
SW 274	ソーシャルワーク演習4	2年	2			※1
SW 361	ソーシャルワーク実習指導2	3年		2	◆「ソーシャルワーク実習指導1」「ソーシャル ワーク演習1・2・3・4」を修得していること（目 づ「ソーシャルワーク実習指導1」の評価がB 以上であること）	※1
SW 372	ソーシャルワーク演習5	3年		2	◆「ソーシャルワーク実習」を履修登録（または 修得）していること	※1
SW 362	ソーシャルワーク実習指導3	3年		2	◆「ソーシャルワーク実習」を履修登録（または 修得）していること	※1
SW 363	ソーシャルワーク実習	3年		5	◆「ソーシャルワーク実習指導2」を履修登録 （またはB以上の評価で修得）していること	※1
SW 491	社会福祉専門ゼミナル2	4年	2			
SW 471	スクールソーシャルワーク演習	4年		2		※2
SW 461	スクールソーシャルワーク実習指導	4年		2		※2
SW 462	スクールソーシャルワーク実習	4年		2		※2
SW 492	卒業研究	4年		2		
【社会福祉実践力統合科目群】						
SW 381	社会福祉職業論	3年		1		
SW 481	社会福祉特講1	4年		1		
SW 482	社会福祉特講2	4年		1		
SW 483	社会福祉特講3	4年		1		
SW 484	社会福祉特講4	4年		1		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

■社会福祉士について詳細は、[社会福祉士＜資格課程履修ガイド＞欄](#)を参照のこと。

※1 「社会福祉士」国家試験受験資格指定科目

※2 スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程履修科目

社会福祉士／スクールソーシャルワーカー

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上履修できない場合があります。

科目区分		1年生	2年生	3年生	4年生		
武蔵野 INITIAL (16)	必修 (16)	建学	仏教（生き方を考える）基礎 2	仏教（生き方を考える）発展 2			
		情報	データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照			
		外国語	人工知能基礎 1				
			英語基礎A 2				
			英語基礎C 2				
		教養日本語	日本語リテラシー 1				
		CHP	SDGs基礎 1				
			SDGs発展1 1				
			SDGs発展2 1				
			SDGs発展3 1				
			フィールド・スタディーズ 1				
		学科科目 (88)	必修 (64)	社会福祉基礎セミナー 2	社会福祉発展セミナー 2	社会福祉専門セミナー1 2	社会福祉専門セミナー2 2
				ソーシャルワークの基礎と専門職 1	貧困に対する支援 2	権利擁護を支える法制度 2	
				ソーシャルワークの基礎と専門職 2	高齢者福祉 2		
社会学と社会システム 2	児童・家庭福祉 2						
ソーシャルワークの理論と方法 1	ソーシャルワークの理論と方法 3 2						
ソーシャルワークの理論と方法 2	ソーシャルワークの理論と方法 4 2						
地域福祉と包括的支援体制 1	保健医療と福祉 2						
地域福祉と包括的支援体制 2	障害者福祉 2						
社会福祉の原理と政策 1	福祉サービスの組織と経営 2						
社会福祉の原理と政策 2	社会福祉調査の基礎 2						
心理学と心理的支援 2	ソーシャルワーク演習1 2						
医学概論 2	ソーシャルワーク演習2 2						
	ソーシャルワーク演習3 2						
	ソーシャルワーク演習4 2						
	刑事司法と福祉 2						
	社会保障1 2						
	社会保障2 2						
選択 (24)	生と死を考える福祉論 2			リハビリテーション論 2	発達心理学 2	卒業研究 2	
	住環境論 2		多文化共生ソーシャルワーク論1 2	精神医学総論 2	社会福祉特講1 1		
	社会福祉発達史 2		多文化共生ソーシャルワーク論2 2	児童精神医学 2	社会福祉特講2 1		
			海外ソーシャルワーク実習 1	犯罪・非行心理学 2	社会福祉特講3 1		
			女性福祉論 2	社会福祉職業論 1	社会福祉特講4 1		
			家族福祉論 2	フィールド実習指導1 2			
				フィールド実習指導2 2			
				フィールド実習1 2			
				フィールド実習2 2			
				危機介入論 2			
				ソーシャルアントレプレナー論 2			
				ファンドレイジング論 2			
				コミュニティ・オーガナイズング論 2			
				ケースマネジメント論 2			
			教育社会学 2				
		ソーシャルワーク実習指導1 2	ソーシャルワーク実習 5				
			ソーシャルワーク実習指導2 2				
			ソーシャルワーク演習5 2				
			ソーシャルワーク実習指導3 2				
		スクールソーシャルワーク論 2	学校の制度 2	スクールソーシャルワーク演習 2			
		精神保健の課題と支援 2	生徒指導論 2	スクールソーシャルワーク実習指導 2			
				スクールソーシャルワーク実習 2			
	推奨取得単位数（学科選択科目）	2単位	4単位	12単位	6単位		
自由選択科目 (20)	推奨取得単位数（自由選択科目）	4単位	4単位	6単位	6単位		
	年間CAP（履修上限単位数）	44	42	39	35		
	卒業所要単位数	合計124単位以上					

学科選択科目

社会福祉士必修科目

スクールソーシャルワーク
専門科目

※1 履修上限単位数は前年のGPAによって拡大することがあります。
 ※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。
 ※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング) >

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。